



関係者に感謝を述べる
河合会長

早期実現を目指す

総会で重要性を共有

渥美半島道路
期成経済連

時間をかければできる。しかし、あまり時間があるとほ思っていない」と語った。関係員は早期実現に向けての取り組みは

渥美半島道路の早期実現などを旨とする「渥美半島道路期成経済連(河合利則会長)は26日、田原市役所の階講堂で2021年度総会を開いた。

河合会長は、3月30日に渥美半島道路が国土省の「新広域道路交通ビジョン・新広域道路交通計画」に構想路線として掲載されたことを受けて、山下政良市長や根本幸典衆院議員、関健一郎衆院議員などに感謝を述べ、「各方面での人脈が広がったおかげ。ようやく入り口に立った。地域の思いが一つになることが重要」とあいさつした。

山下手長も「これからが大切。さらに要望を進め実現できるまで諦めずと歩んでいきたい」と話した。根本議員は予想されている地震、津波などに触れ、「いつか来た。

何でもやると約束し、道路ができることで観光の際の移動時間短縮になるなど「皆さまに知っていただくことが大切」と具体的なメリットを広めることの重要性を訴えた。
【岸信雄】

令和3年4月27日(火)
東愛知新聞 2面